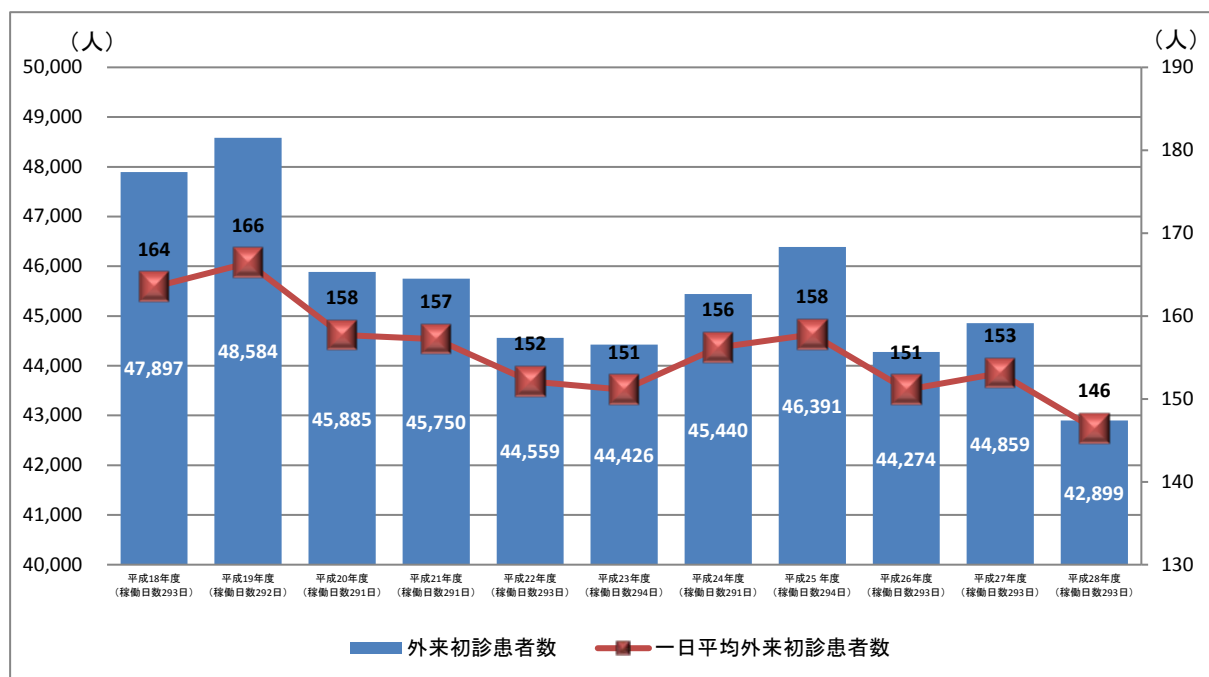


2.3. 外来初診患者数



平成 28 年度の初診患者数は、前年度と比較し減少しており、少しずつではあるが地域医療の機能分化が進んでいる結果と推測する。

これは、厚生労働省で定める「医療機関の機能分担」の推進のため、特定機能病院において他の保険医療機関等からの紹介なしに初診で受診した場合、初診料とは別に「選定療養費」として定額料金の徴収を責務としたことからの費用負担増に伴う結果と考える。

地域連携の強化による紹介・逆紹介に重点を置き、特定機能病院として、一層の紹介率・逆紹介率の向上を目指す。

データ提供 医療事務部外来医事課